

町会ニュース

第2号
H23, 5.
8
(発行)

六会一団体の声を紹介

こんな願いを込めた一年に!

地域の団結・親睦・絆・中身は心

老人会会長
辻阪 利男



三月十一日の東日本大震災の教訓は「人の和」の大切さを示し、命を守る大きな力は「地域の団結」の必要性を示しました。箕土路町老人会は、この教訓を忘れず、日頃から親睦を通して、

様々な地域活動に積極的に参加して、地域の絆を深めて参るつもりです。町会の皆様よろしくお祈りします。

祭りとお礼挨拶を大切に

青年団团长

田辺 禄章



箕土路町青年団は一

街角散歩

前回に続き登校時の安全指導をして頂いている方に箕土路町の高橋義博さん・下池田東の逸見秀男さん、下池田町の根来敏雄さんがおられます。

逸見さんは毎日。高橋さんと根来さんは週一回熱心に安全指導にご尽力されています。

高橋さんは八木北小学校海側の通用門に通じる信号機の無い横断歩道で午前七時過ぎから八時半頃まで。消防署退職して十



三年目。制服姿がやはり似合います。「奉仕の精神」を座右の銘にして、指導される姿が実に凛々しく頼もしいです。

会員として誇れる親和会に

親和会会長

吉田 茂喜



今年度の目標は、歴代会長が作り上げた「会」を恥じないように会員として誇れる親和会を運営していく決意でございます。

さらに今年度は箕土路町全団体会合同前夜

祭を計画しております。八木祭礼は、それぞれの役割分担が一体となり初めて地車曳行が成り立ちます。箕土路町の仲間と連携して優雅な祭礼にしたいと考えております。皆様のご協力よろしくお祈り致します。



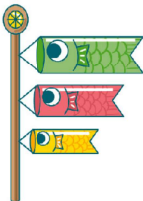
何事も前向きに

箕和会会長

重綱 眞二



援金を募り、早速被災地に送金しました。私達箕和会は地域への奉仕活動も大切に、何事も前向きに楽しく充実した活動にする為頑張っていきたいと思っております。



東日本大震災に被災された方々に皆様と共に謹んでお見舞い申し上げます。子を持つ同じ世代の親である「箕和会」もとても他人事とは思えません。八木連合で義

親と子の会

会長 宮路 信希

親と子の会は本年も数々のレクレーションを計画しています。第一回目は六月十八日ナガシマスパーランドを予定しています。入会は随時受付けていますので、希望される方は宮路までご一報下さい。今年一年よろしくお祈り致します。



子供会

会長 瀧下 和宏

僭越ながら今年一年子供会会長をやらせて頂きます瀧下です。子供中心の楽しい行事の実施を心掛けていきたいと思っております。皆様方のご理解・ご協力よろしくお祈り致します。

